



日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2004.11.02 No. 28 - 07

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会

〒144-0043
東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274

主催:日乗連 協賛:航空連

12月4日の大学習会

「航空再編と労働組合」に多くの参加を！

日時 : 2004年12月4日(土)、12:30開講~17:30終了予定。

場所 : 大田区民センター - アプリコB1展示室。(JR蒲田駅東口より徒歩1分)

参加 : 各組合の役員・担当者を含む、全組合員が参加可能です。

(途中参加・退場等の制限はありません)

携帯資料 : 学習会の資料として、先日配布した「航空再編と労働組合」(航空労働研究会報告書)を持参して下さい。

「航空再編」のうねりの中で、

航空の安全とこれを支える労働者の生活と健康の両立のため、

労働者・労働組合の権利に関する、基礎知識と知恵を身につけよう！

<今の航空界には何が仕掛けられ、進行しているのか正確に情勢をつかむ>

日本の産業全体に規制緩和政策が進行する中、航空産業においても「企業再編」や「新会社設立」が容易になり、航空機の運行にも国際部門には「管理の受委託」、国内部門には「運送の共同引受」が導入されるなど、競争促進策や規制緩和策が次々と進められています。

私たちの周りには「企業再編」を含む、日本の乗員がこれまで経験したことのない様々な政策が進行していて、将来に対して漠然とした不安を感じずにはいられません。なぜこんな社会や航空界になっているのでしょうか。現在私たちを取り囲むこうした航空界の情勢や政策には一体どういう意図が込められているのでしょうか。これから先、私たち航空労働者の生活や、そして、一番気がかりな航空の安全は一体どうなっていくのでしょうか。

私たちは「安全」という航空労働者にとって重大な社会的使命を果たすためにも、航空界に何が仕掛けられ、どこへ進もうとしているのか正確に情勢を理解して、今後の進むべき道や組合としてどんな取り組みが必要なのか、そして可能なのかを私たち自身で見極め選択する必要があります。大学習会に参加して、労働者や労働組合の権利に関する知識をより深め、それをどう実践に活かすのか皆で知恵を出し合いましょう。

